

# 琉球大学学術リポジトリ

## 外資系企業等の取扱い（対内調整)(1)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-01-31 キーワード (Ja): 在沖縄米系企業 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43429">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43429</a>

農林省關係



3.

書(庶政に提出せしむるもの)の入手方法に就き  
 協定中なる旨を述べ、とくに(イ)との関連を  
 農業者のみならず、この日本外交経路を介する中  
 途に在りたる米例に就き、(イ)の付録に於て  
 (米例調査の目的上記経路に~~関~~も考慮して)  
 (イ)の米例に於て(イ)の米例調査は、庶政  
 行政の農業者の調査を参考にするに  
 農業者の命令を含む  
 独自に行なつた調査であること(イ)の日本政府  
 の調査に於ては、~~相~~米例と協定中の  
 同下  
 調査の進め方(調査表を含む)に~~関~~りて  
 上りて日本外交経路を介して行なう方針を  
 取らざることを述べ、先方も了承  
 (たゞ、(イ)の経済的、同下、米例と協定中  
 の調査表(例1条3)と一致し、意見及び  
 申し出等に対し、旨を述べ、先方も検討を仰ぐ

4.

3. 通つて、佐藤外務省と(イ)の取手2  
~~経路と経路準備~~と(イ)の日本政府の  
 復帰準備対策の取手と(イ)の経路と  
 通つて各省との連絡を固く行ない、努力して  
 米に、輸送連絡不行届の旨もあつたに感せ  
 られたる。以後、~~米~~農業者側は  
 必要の取手は、<sup>手</sup>情報等につき、直接  
 農業者の意向として、(イ)の  
<sup>場合</sup>  
 近く、~~米~~電信連絡の道も開けること、情報も  
 幸と準備委員会を代表して(イ)の  
 迅速に入るべきに努むる旨(イ)の述べたこと  
 先ず、農業者として、経路の仕事に  
 関して、(イ)の(イ)の、今後、外務省と  
 内の連絡関係をもつて行なう旨を述べ  
 11.15.0

外 英米より、英米は去る1月、この上米の  
際、豊村君と事柄、中絶地地のみ2名に

旨要望あり、その中、上記1の事件用至下  
行方の上理由の一事を旨望あり

経路より、在沖米商主全展の甲、乙、丙、丁  
の一事を旨望あり、在沖米企業は、この旨望

旨望を旨望あり、米国政府(とくに国防省)  
旨望あり、この旨望政府の旨望の旨望

その旨望の旨望を旨望あり、この旨望の旨望  
の旨望の旨望を旨望あり、この旨望の旨望  
(旨望)

この旨望の旨望を旨望あり、(とくに、米商主への  
旨望の旨望を旨望あり) 日米交渉の旨望の旨望

その旨望あり、旨望の旨望の旨望の旨望あり、  
在沖米企業、~~米~~政府への旨望も旨望  
日本

米商主の旨望の旨望を旨望あり、この旨望の旨望  
旨望の旨望を旨望あり、この旨望の旨望

旨望: 米国政府に旨望を旨望あり、  
以後、彼等より直接 豊村君に旨望あり

旨望: この旨望の旨望を旨望あり、この旨望の旨望  
旨望、旨望も旨望の旨望を旨望あり

(旨望: 豊村君の旨望の旨望を旨望あり、  
旨望: 米商主の旨望の旨望を旨望あり、  
旨望: 米商主の旨望の旨望を旨望あり)

昭和45年2月26日

### 「食品肉係企業実態調査要領」

#### 1. 調査の目的

食品肉係企業対策はいつか、資本自由化の進展や競争輸入の制限、微産後相等に期を以て近代化施策を推進して

いさよとの間に、繊維、皮革、隆じ、繊維、食品肉係企業に於いて、本工場の一体的な生産性を、企業対策を推進する必要がある。

これは食品肉係企業は、生産物は直接肉運をとり、これを復帰後にかゝる状態に變化するから、肉心の同心を強め、

消費者対策、物価対策等及生産者の調査から、緊急に調査を必要とする。

この間の現状把握が、不十分な畜産加工業、畜産原料製造業、製菓業(特に製パン業)等に主体として、その生産動向調査を

行なうことには、原料の問題等も、いつか、復帰後の生産過程における食品肉係企業対策の円滑な進捗に

一役をたかす。

#### 2. 調査の要領

##### 1) 食品肉係企業の調査状況

- (1) 生産量の実態
- (2) 生産手段・輸出入の動向
- (3) 需給動向



4. 調查員

劉敏 1

5. 調查期間

昭和45年3月7日(土)から3月16日(月)まで10日間  
(別表3)

6. 調査結果の概要

調査(新緑環境研究所委託調査)の結果、4頁(10)  
の報告書を作成し、調査の内容等は、別添(別表)を添  
付して提出した。



別紙1

食品関係企業実態調査の調査員

氏名	所属	電話	住所
難波靖尚	農林経済局企業流通部企業振興課 課長補佐	内 3385 直通 591-4083	東京都北区赤羽台2-2 赤羽5丁目 RF205
安達弘男	大臣官房総務課課長補佐	内 4561 直通 591-2874	東京都世田谷区池尻1-3 三軒住居 RA14

別紙 2

食品関係企業実態調査の日程表

月日	曜日	発地と時刻		着地と時刻		内 容
		発地	時刻	着地	時刻	
3月7日	土	羽田	9:20	那覇	12:00	日本政府沖縄事務所 琉球政府 農林局・通産局
8	日					調査打合せ
9	月					調査 (琉球政府 琉球商工会等)
10	火					" (企業関係)
11	水					" ( " )
12	木	那覇		石垣		調査 (企業関係等)
13	金	石垣		那覇		調査 (農業関係)
14	土					} 報告書取りまとめ、報告
15	日					
16	月	那覇		羽田		
17	火					農林省 総理府 琉球政府 農林局

飼 料 費 用

1. 食品肉採企業の実態  
 事業事故, 出荷額(数量・価格), 従業員数, 付加価値額,  
 従業員1人当りの付加価値額(1000円), 業種別の動向, 比較

品名	年				
	1965	1966	1967	1968	1969
包					
製造業部					
原料業部					
---					
---					

注. 業種別自給自足, 食料品製造業(1000円未満) 製粉(麦類)に  
 可能と限り細分す。

3. 生産会社別輸出入の動向  
 主要品目(小麦) 生産 輸入 輸出 需要量と年次別比較

品名	生産		輸入		輸出		需要量	備考
	数量	金額	数量	金額	数量	金額		
1965								
1966								
1967								
1968								
1969								

注. 作付別は輸入制限, 生産別は播種年を基準として  
 4. 品質・価格  
 主要品目と輸入品の価格比較

品目名	主要品目		輸入品		備考
	数量	価格	数量	価格	
小麦					
...					

注. 作付別は物品税と税率を比較して



6. 外資系企業一覽

業種	被視研人名	国籍	免許番号	許可年月日	許可業務内容	研究費	内資	備考

7. 企業調査 (外資系企業にのみ)

- 1) 会社の概要  
 会社名 所在地 設立年月日 資本金 生産品等  
 出資者の概要
- 2) 出資者の概要  
 出資者の概要 外国の出資者の概要
- 3) 会社の内情  
 出資者の内情 役員構成 従業員数 販入状況  
 販入経路 通信方法 財務状況
- 4) その他

別添  
2

調 査 表

1 会社の概要

会社名			
本社所在地		電話	
設立年月日		認可年月日	
会社代表者氏名		国籍	
資本金(ドル)			
主要生産品目			
技術援助契約の内容			
調査表作成者氏名	所属または役職	電話	

工場名または営業所名	所在地	従業員数	主要生産品目または主要取扱品目

(注) 貴社が製造会社の場合は工場名および主要生産品目を、製造会社以外の場合は営業所名および主要取扱品目を記入してください。

II 出資者の概要

1 沖縄側出資者の概要

出資者名	所在地	資本金 (百万円)	従業員数	主要生産品目 (百万円)	売上高 (百万円)

(注) 出資者とは貴社に直接出資している法人または個人をいいます。

2 外国側出資者の概要

出資者名	国	箱	所在地	資本金 (百万円)	従業員数	主要生産品目 (百万円)	売上高 (百万円)

(注) 出資者とは貴社に直接出資している法人または個人をいいます。

3 外国側出資者の海外進出状況

進出国	会社名	出資比率(%)	主要生産品目	進出年月日

Ⅲ 会社の内容

1 出資の内訳

出資者名	会社設立時		昭和44年9月1日現在	
	出資額(ドル)	出資比率(%)	出資額(ドル)	出資比率(%)
沖繩側出資者				
外国側出資者				
計				

(注) 出資者とは貴社に直接出資している法人または個人をいいます。

2 役員構成

役職名	氏名	国籍
会長		
社長		
業務担当取締役		
企画担当 "		
組織・人事・労務担当取締役		
生産・外注担当 "		
経理・財務・資金担当 "		
技術・研究・開発担当 "		
その他の		
監査役		

(注) 同一人が2以上の業務を担当している場合は該当欄に重複して記入してください。



8 従業員数等（この項においては、役員を除きます。）

(1) 従業員数の推移（最近8年間について記入してください。）

区分	期間(年度)				
	前	後			
常勤	男 (うち外国籍)	( )	( )	( )	( )
	女 ( " )	( )	( )	( )	( )
非常勤	男 ( " )	( )	( )	( )	( )
	女 ( " )	( )	( )	( )	( )
合計	男 ( " )	( )	( )	( )	( )
	女 ( " )	( )	( )	( )	( )
合計	( " )	( )	( )	( )	( )

(2) 常用従業員の平均年齢・平均賃金等

平均年齢	1ヶ月当り平均賃金(ポル)
男	
女	

学卒者初任給(ポル)	
大学卒	高校卒

(1969年4月または直近時点)

4 販売・購入状況等

(1) 売上高の推移（最近8年間について記入してください。） (単位：ポル)

品目名	期間(年度)				
	前	後			
主産品	うち輸出高	( )	( )	( )	( )
	うち輸出高	( )	( )	( )	( )
生産品	うち輸出高	( )	( )	( )	( )
	うち輸出高	( )	( )	( )	( )
生産品目売上高	うち輸出高	( )	( )	( )	( )
	うち輸出高	( )	( )	( )	( )
その他売上高合計	うち輸出高	( )	( )	( )	( )
	うち輸出高	( )	( )	( )	( )

(2) 主要原料の購入状況

主要原料名	国産・輸入別		輸入の場合、その主な輸入相手国名を記入してください。
	国産	輸入	
	トン	トン	

(注) 国産・輸入別の原料購入数量は、最近1ケ年の実績を記入してください。

(3) 主要製品の販売経路はどのようになっていますか。主要製品別に販売経路を記入してください。

製品名	販売経路	同売上高 構成比(%)
1	異社→ →消費者	
2	異社→ →消費者	
3	異社→ →消費者	
4	異社→ →消費者	
5	異社→ →消費者	
6	異社→ →消費者	

(4) 宣伝の方法

宣伝の方法	該当する方に○印をつけてください。
新 聞	利用している <input type="checkbox"/> いない <input type="checkbox"/>
雑 誌	利用している <input type="checkbox"/> いない <input type="checkbox"/>
ラ ジ オ	利用している <input type="checkbox"/> いない <input type="checkbox"/>
テ レ ビ	利用している <input type="checkbox"/> いない <input type="checkbox"/>
店 頭 広 告	利用している <input type="checkbox"/> いない <input type="checkbox"/>
街 頭 広 告	利用している <input type="checkbox"/> いない <input type="checkbox"/>
車 内 掲 示	利用している <input type="checkbox"/> いない <input type="checkbox"/>
ダイレクトメール	利用している <input type="checkbox"/> いない <input type="checkbox"/>
その他 ( )	利用している <input type="checkbox"/> いない <input type="checkbox"/>

5 財務状況（最近3ヶ年間に就いて記入してください。）

（単位：円）

項目	期間	～	～	～
資産合計				
資本				
社債				
長期借入金				
短期借入金				
売上高				
売上原価				
販売費、一般管理費				
広告宣伝費				
人件費				
租税公課				
税引後純利益				
配当金				
配当率(%)		%	%	%
社内留保				
設備投資額				
試験研究費				
うち技術料支払額				
(うち外国送金額)		( )	( )	( )

IV 次の事項について記入してください。(2～4は貴社の卒直な意見を自由に御記入ください。)

1 所属業界名

2 貴社の沖縄進出は沖縄の胸係業界にどのように寄与していると思いますか。

3 貴社は沖縄の日本復帰についてどのように考えていますか。

4 沖縄の政府、胸係業界に対する意見を記入してください。

(1) 政府に対する意見

(2) 胸係業界に対する意見

201  
14  
3.

Questionnaire

I. Name of Firm: \_\_\_\_\_

Okinawa Address: \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

II. Foreign Investment License(s):

No. of License: (1) \_\_\_\_\_ (2) \_\_\_\_\_ (3) \_\_\_\_\_

Date Issued: \_\_\_\_\_

Period of Validity: \_\_\_\_\_

(Note: Please attach copies of all licenses and applications from which issued)

III. If all or part of your business is operating without a foreign investment license, under what status? (Firms operating entirely without foreign investment license, please fill out also attached Form A)

USCAR Ordinance 11, Article 2.

Which paragraph? \_\_\_\_\_

Indent Operation.

Other (Describe): \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

IV. Description of operations (including scope and volume of business):  
  
\_\_\_\_\_  
  
\_\_\_\_\_

V. What proportion of above operations do you carry on under foreign investment licenses; what proportion under other status? Give estimated breakdown:

VI. Principal items imported into Okinawa as a part of your business operations:

Description of Item	Estimated Import Level
(e.g., machinery, foodstuffs)	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____

VII. What specific questions do you have concerning Japanese law, regulation, and policy as they will apply to your business after reversion?

Questionnaire  
(Form A)

-- To be filled out only by those firms without a foreign investment license --

I. Name of Firm: \_\_\_\_\_

II. Place of Incorporation: \_\_\_\_\_

III. Principal Shareholders:

Shareholder

Location and Nationality

IV. Principal Officers of Firm:

Name

Location and Nationality

V. Relation of Okinawa operation to activities of company as a whole:

VI. Description and size of investment in Okinawa:

CR21 別添4

第

沖縄の畜産関係の畜産企業(除日本)

①

企業名	所在地	代表者名	国籍	許可業務内容	備 考	認可番号	認可月日	外債額	内債額
協和実業合資会社	久志村瀬嵩	沢田正行 外5名	中国	植物の栽培	18代、20代7、23、24の栽培 用地は久志村有地20万坪に借用	306	63.10.19	12,000	
葉山蘭園	浦添村	葉日磨	中国	蘭科植物の栽培		323	64.4.4	1,000	
木崎工業(株)	西原島	李 聖 (株) 李正治	中国 日本	植物の栽培加工及		377	67.7.19	50,000	
南平実業合資会社	久志村	梁錦文 梁鴻浩 楊朝暉	中国	樟腦樹及び茶香料の栽培 樟腦樹産物の蒸餾採油	村有地10万坪に借用	136	67.2.17	15,000	
合資会社石崎農場	石垣市	林火栄 陳文礼	中国	各種果樹の栽培		139	67.4.6	20,000	20,000
伊芸養鶏場	浦添村	伊芸養吉	米国	養鶏業	伊芸養吉は沖縄同籍の中国人で 税制上の米国人として申請した。	105	58.2.17	35,000	
アビシラ(株)	糸満町大里	Ardis Harold Myers, Sr. & Ardis Harold Myers, Jr.	米国	豚の飼育輸入買受輸出	沖縄に米国の優良豚の輸入普及 のため設立。	330	64.5.27	37,000	37,500
(株) アビシラ	糸満町大里	Trimble Maxon (元 Ardis Harold Myers)	米国	豚の飼育加工 販売		368	66.2.7	10,000	10,000
Shiroma Poultry Farm	石川村	Apolonio G. Altamira	比国	養鶏業		339	64.6.29	5,000	3,000
Good Earth Stock Farm Ltd. (Okinawa) 合資会社地球畜産(沖縄)		Good Earth Stock Farm (Okinawa) LTD.	米国	肉牛の輸入輸出飼育販売	Pepsi Colaの系統	119	66.4.5	35,000	
Naha Aquariums	那覇市行后	服部達一	米国	熱帯魚の繁殖 販売		278	62.10.23	7,000	

企業名	所在地	社長氏名	国籍	許可業務内容	備考
永裕養殖畜産会社 代表 長瀬正徳	糸満市大里	郭信成	中国	7種の養殖 股発	
与那城 Beverage Co. Ltd	首野高市大山	比嘉悦雄	米国	7種の製造 股発	
7-up 清涼飲料(株)	浦添村高野原	7-up Bottling Co.	米国	7-up 飲料水製造 股発	1966年100% 他国資本に変更
7-up 清涼飲料(株)	浦添村	東洋227 和洋(株)	日本	7-up 製造 股発	現在100% 日本資本
International Dairys (Ryukyu) 株式会社 代表 丸山正徳	浦添村	International Dairys (Ryukyu) Ltd.	米国 法人	乳製品の製造 股発 (製品名 Blue Seal)	当初資本の増資に「事業」の増資に 増資増資 増資増資の承認 申請中
Royal Crown Cola 株式会社	浦添村	Supreme Supply Corp.	米国	濃縮液の加工 股発 (RC-colaの製造)	採用 及内10% 股発 171124
7-up 清涼飲料(株)	那覇	The American Bottling Co.	米国	清涼飲料水の製造 股発	Bireley's
アイロニート (旧外資)	浦添村	Richard Gordon Booth	オーストラリア	畜産物の輸入飼育加工 股発	沖縄県農業試験場に設置 購入予定 1202
ミヤコフード(株)	美里村泡瀬	金野王(フーズ)	韓国	韓国食品加工 股発	
第一企業(株) (代表 丸山正徳)	中城村字白南	LLOYD'S Industry (USA) LTD.	米国	畜産加工 股発、輸出	361号(1965年) 以同法 日米関係 不協定 認可 以同法 以同法 以同法 以同法
南西植物園		李聖	中国	熱帯植物園の造成 股発	個人経営 以同法の法人化の (2000年) 外資系 以同法 以同法 1202 地元の反対 以同法 署名 1202

農 林 省

(3)

登録号	認可月日	資本金額	
		外資額	内資額
153	68.3.5	20,000	20,000
218	53.12.3	380,000	162,855
196	55.4.6	50,000	
198	56.9.10	500,000	
252	61.10.23	622,500	
301	63.8.21	67,000	
337	64.6.17	110,000	90,000
364	65.11.1	50,000	
397	69.6.12	20,000	
406	69.11.29	240,000	360,000
411	70.2.11	60,000	



⑤

企業名	所在地	被見許人名	国籍	許可業務内容	備考	延外番号	延外月日	延外額	
								外延額	内延額
(株)環球養殖	大宮味野田港	野見許 旺	中国	草魚養殖	原産(四州)土地3,000坪提供	163	68.10.17	30,000	-
神龍合板(株)	那羅市石波城	野見許(株)	米國	合板製造	公営肉類(ハム及トリ)の加工 品に對して(1)種別及(2)申請の部	160	59.9.26	225,000	-